

株式会社ライトワークス 2026年1月期 第一四半期 決算説明資料

2025年6月
東証グロース：4267
LIGHTWORKS

- 01 2026年1月期 第一四半期 実績 P 3
- 02 サービス別売上高および売上総利益率の推移 P 10

01

2026年1月期 第一四半期 実績

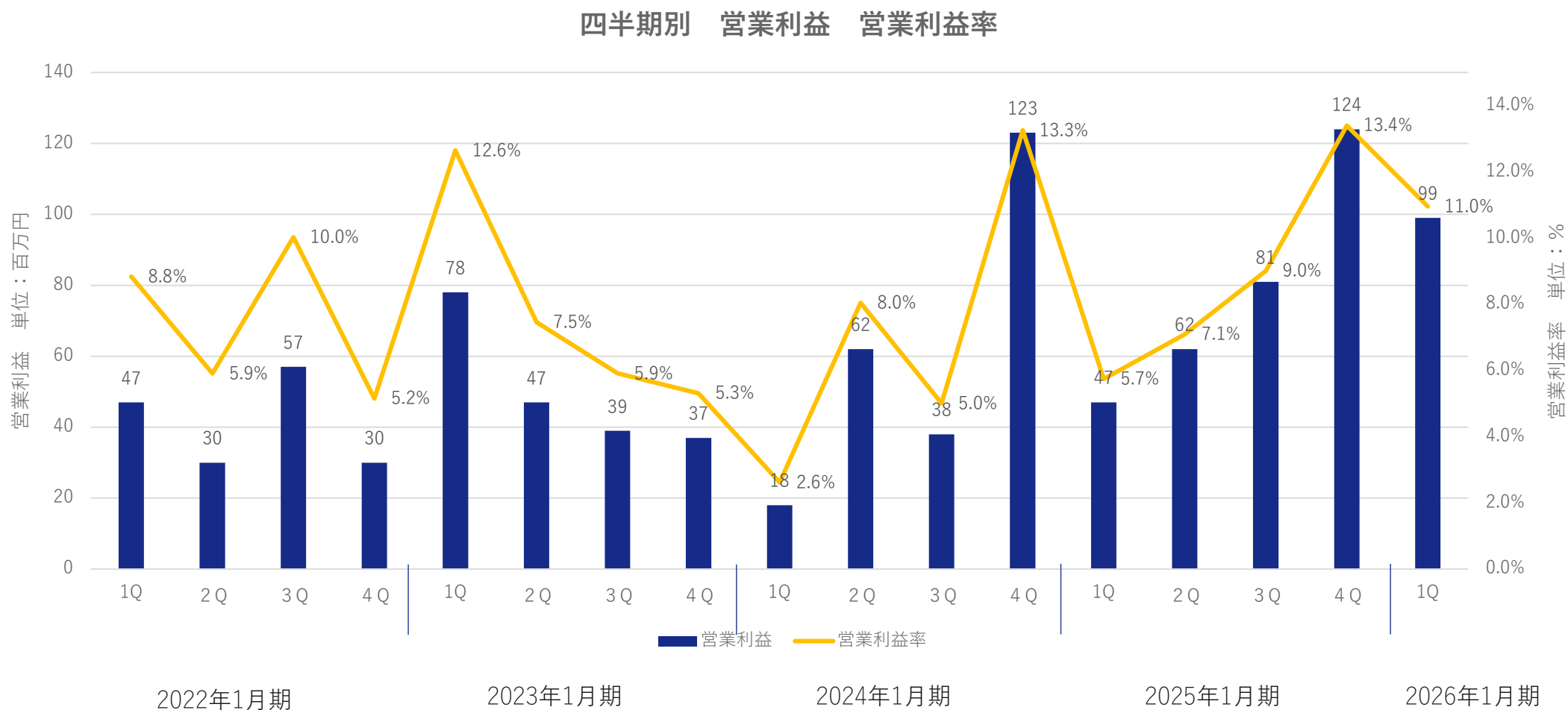
2026年1月期 第一四半期 連結損益計算書

(単位：百万円)

	2025年1月期 第一四半期実績	2026年1月期 第一四半期実績	前年同期比
売 上 高	821	910	+10.8%
売上総利益	297	360	+21.3%
営 業 利 益	47	99	+111.3%
経 常 利 益	46	61	+33.1%
親会社株主に 帰 属 す る 四半期純利益	26	46	+71.4%
E B I T D A	127	178	+40.6%

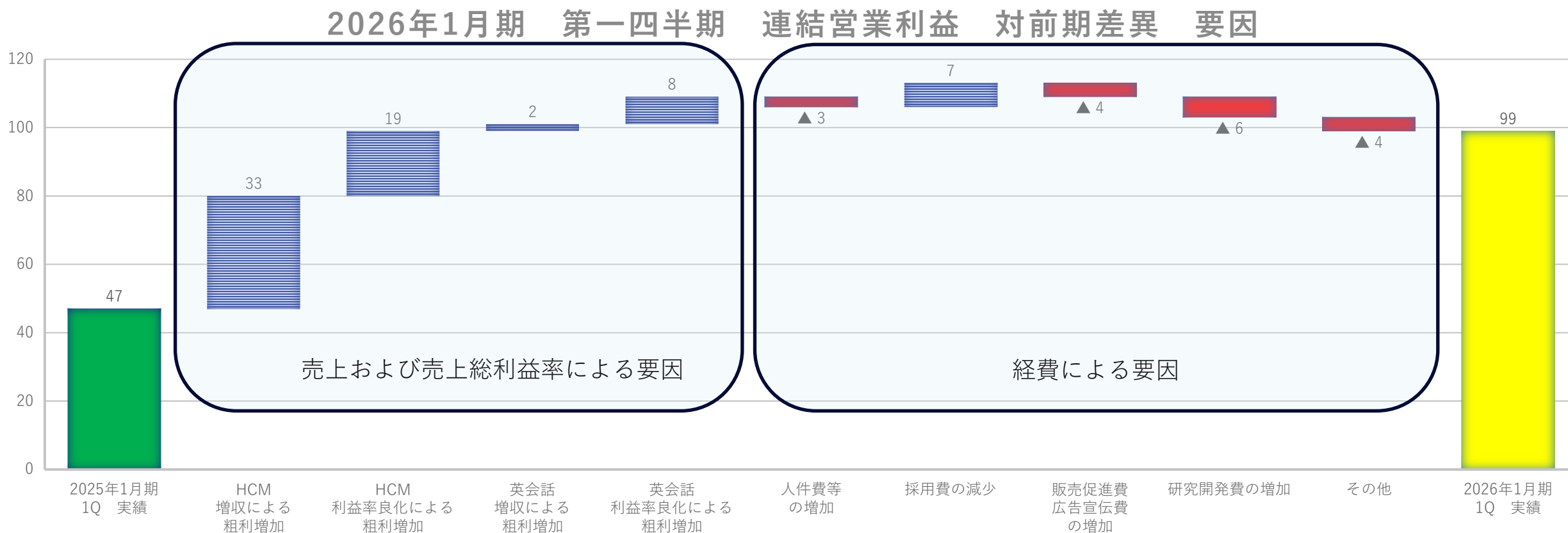
- ✓ 売上高は前年同期比+10.8%の増収となりました。
- ✓ 前期と比較してインフラ費用や人件費などは成長に伴い増加しているものの、大規模投資のピークが過ぎたことによるソフトウェア減価償却費の減少や、適切な経費コントロールの結果、営業利益は前年度比+111.3%増益の99百万円となりました。
- ✓ MBO関連費用37百万を営業外支払手数料に計上しました。
- ✓ 上記の結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年度比+71.4%増益の46百万円となりました。

連結営業利益及び営業利益率 四半期ごとの推移



2026年1月期 第一四半期 連結営業利益 対前期差異要因

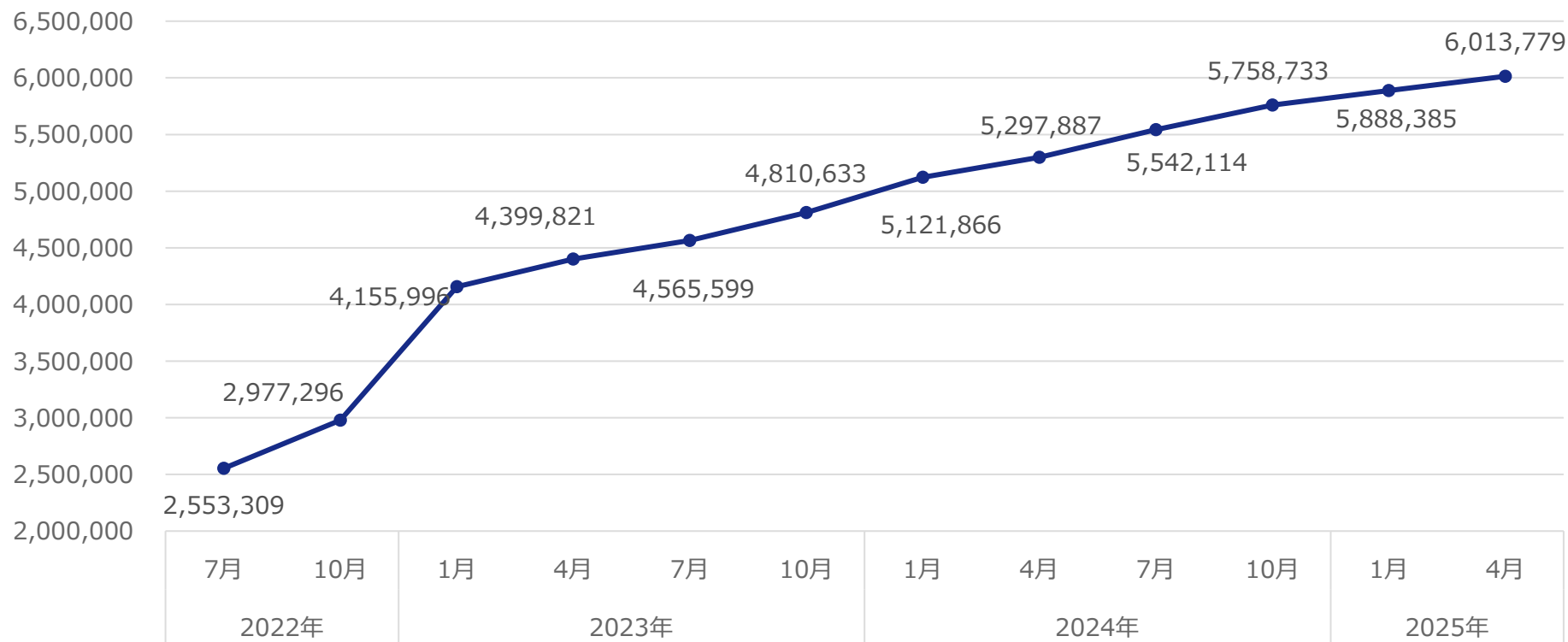
(百万円)



CAREERSHIP®の利用者数

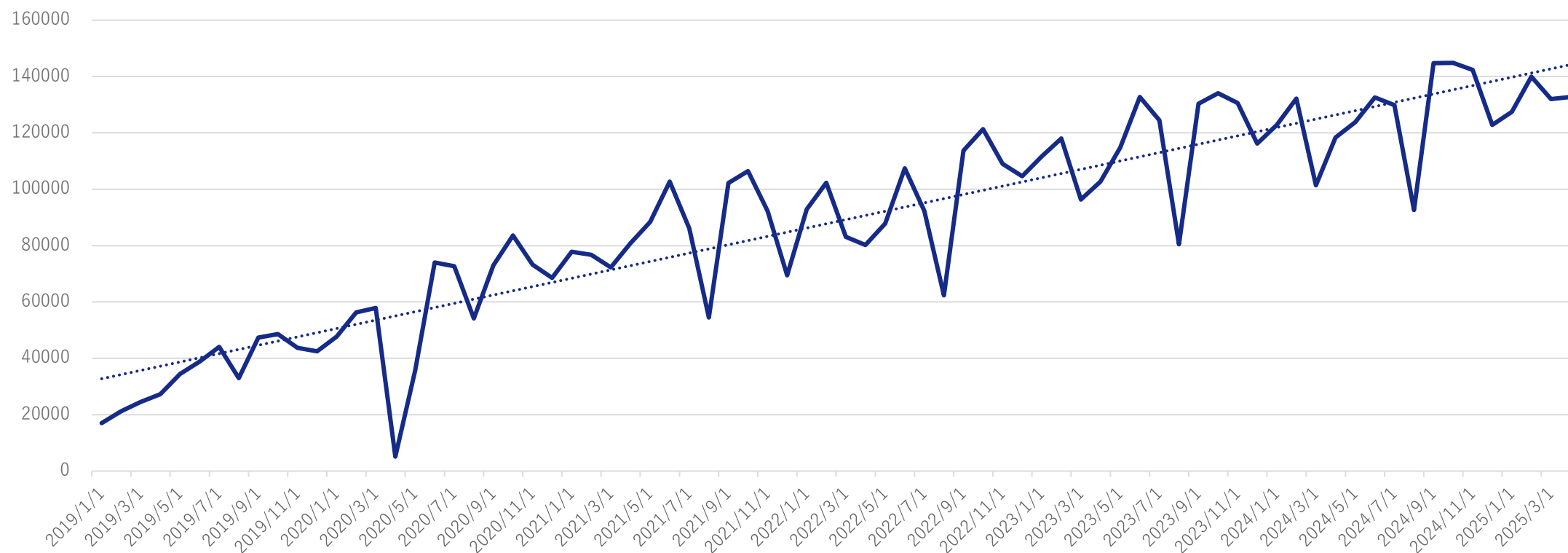
2026年1月期も引き続き利用者数は増加、前期比で約12万ID増加

CAREERSHIP登録ID数推移（四半期末時点）

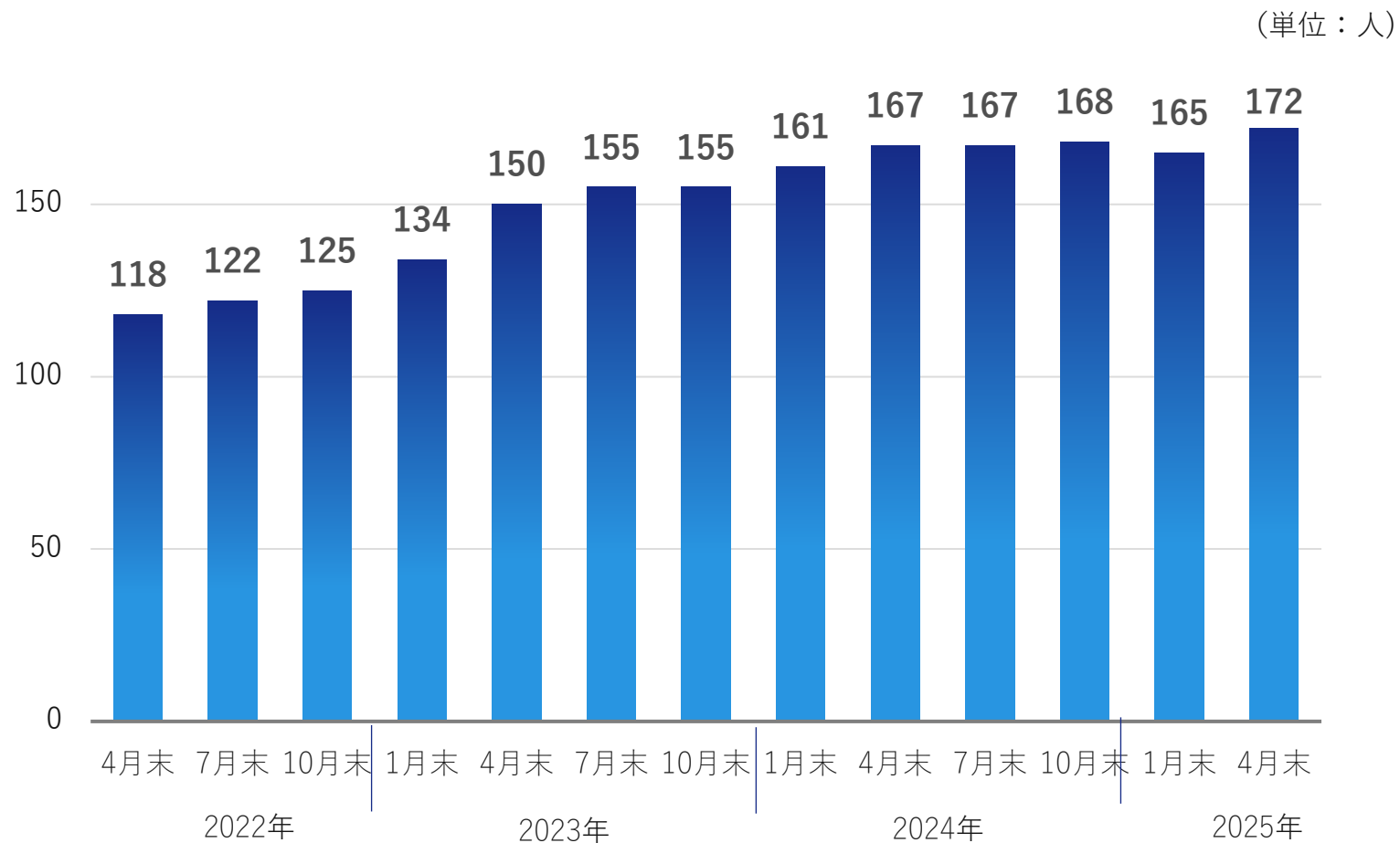


オンライン英会話サービス 月間提供レッスン数

季節変動はあるものの、一月あたり平均1,500レッスン数ほど増加。



従業員数



- ✓ 2025年4月末は2025年1月末から新卒採用者を含めて7名の増加。
- ✓ 事業規模拡大を見込んで先行していた採用活動は落ち着き、授業員数は安定しております。

02

サービス別売上高 および 売上総利益率の推移

2026年1月期 第一四半期 サービス別業績

サービス別前年度比較

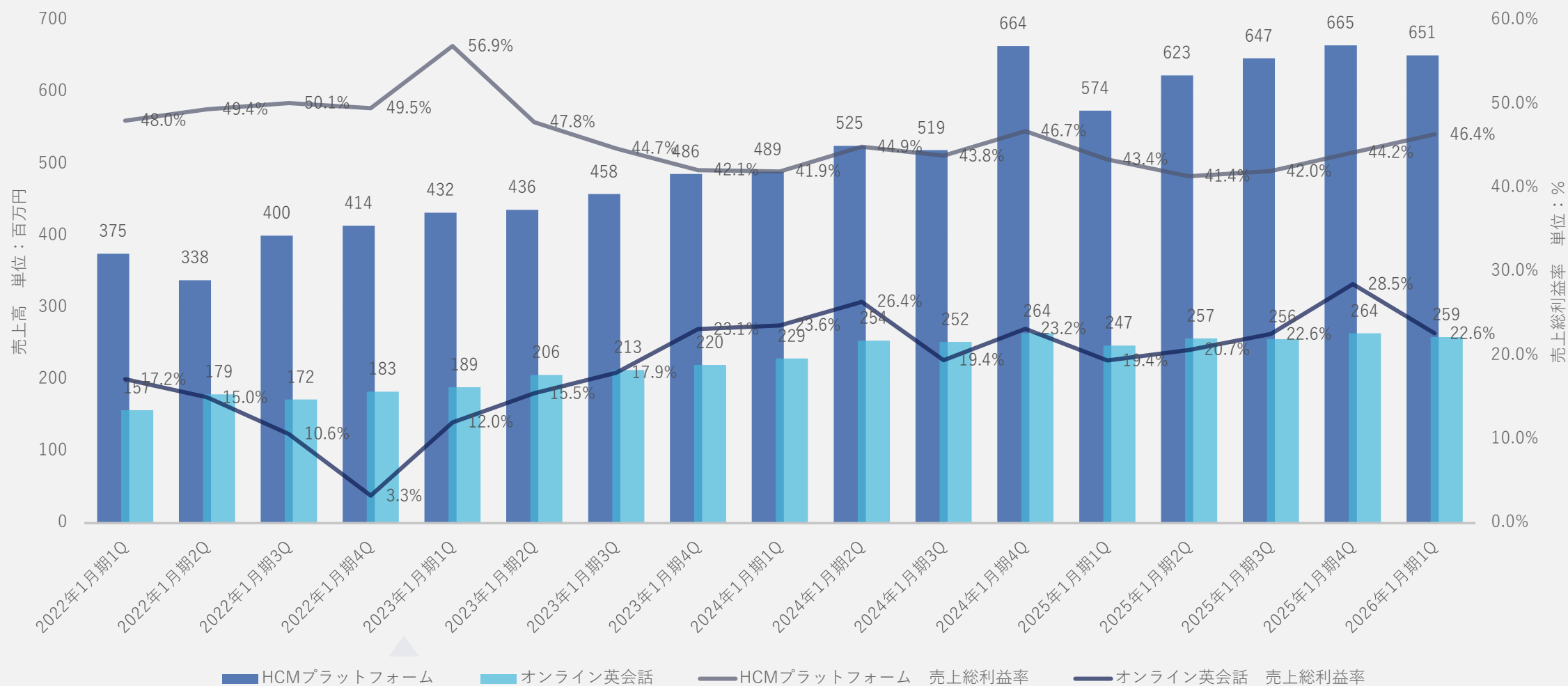
単位：百万円

	HCMプラットフォームサービス				オンライン英会話サービス			
	2025年1月期 1Q	2026年1月期 1Q	差異	増減率	2025年1月期 1Q	2026年1月期 1Q	差異	増減率
売上高	573	650	76	13.4%	247	258	11	4.8%
売上原価	325	348	23	7.4%	199	200	1	0.6%
売上総利益	248	301	52	21.2%	47	58	10	22.3%
売上総利益率	43.4%	46.4%	3.0%	—	19.4%	22.6%	3.2%	—

- ✓ HCMプラットフォームサービス：売上は順調に推移し、また前年同期比でインフラ費用等は増加しているものの、大規模開発が一段落したことによりソフトウェア減価償却費は減少した結果、売上総利益率は対前年同期比で良化しました。
- ✓ オンライン英会話サービス：売上は順調に推移し、また急激な円安傾向が落ち着いたことにより、売上総利益率は対前年同期比で良化しました。
- ✓ 上記以外にその他サービス売上が若干あります。

サービス別 売上高および売上総利益率 四半期ごとの推移

(百万円)



サービス別 売上高および売上総利益率 要因

【サービス別売上高 要因】

- ✓ HCMプラットフォームサービス、オンライン英会話サービスとも順調に推移しています。
- ✓ HCMプラットフォームサービスは**人材育成の需要が引き続き旺盛であり**、売上は順調に推移しております。
- ✓ オンライン英会話サービスは**BtoCサービス（クラウドティ）が安定して成長しており**、売上は順調に推移しております。

【サービス別売上総利益率 要因】

- ✓ HCMプラットフォームサービスはサーバーの置き換えなどの施策の効果により、インフラ費用が増加しておりますが、減価償却費に影響を及ぼす開発投資については既にピークを過ぎており、**売上総利益率は向上しております**。
- ✓ オンライン英会話サービスは急激な円安の影響は一段落し、売上総利益率は前年度比で良化しております。引き続き、**価格改定と講師人員体制の効率化をより強化し**、売上総利益率の更なる向上を目指します。

本資料の取り扱いについて

本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これら将来の見通しに関する記述は、当該記述を作成した時点における情報に基づいて作成されています。これらの記述は、将来の結果や業績を保証するものではありません。

このような将来予測に関する記述には、既知および未知のリスクや不確実性が含まれており、その結果、将来の実際の業績や財務状況は、将来予想に関する記述によって明示的または黙示的に示された将来の業績や結果の予測とは大きく異なる可能性があります。

上記の実際の結果に影響を与える要因としては、国内および国際的な経済状況の変化や、当社が事業を展開する業界の動向などが含まれますが、これらに限られるものではありません。

また、当社以外の事項・組織に関する情報は、一般に公開されている情報に基づいており、当社はそのような一般に公開されている情報の正確性や適切性を検証しておらず、保証していません。